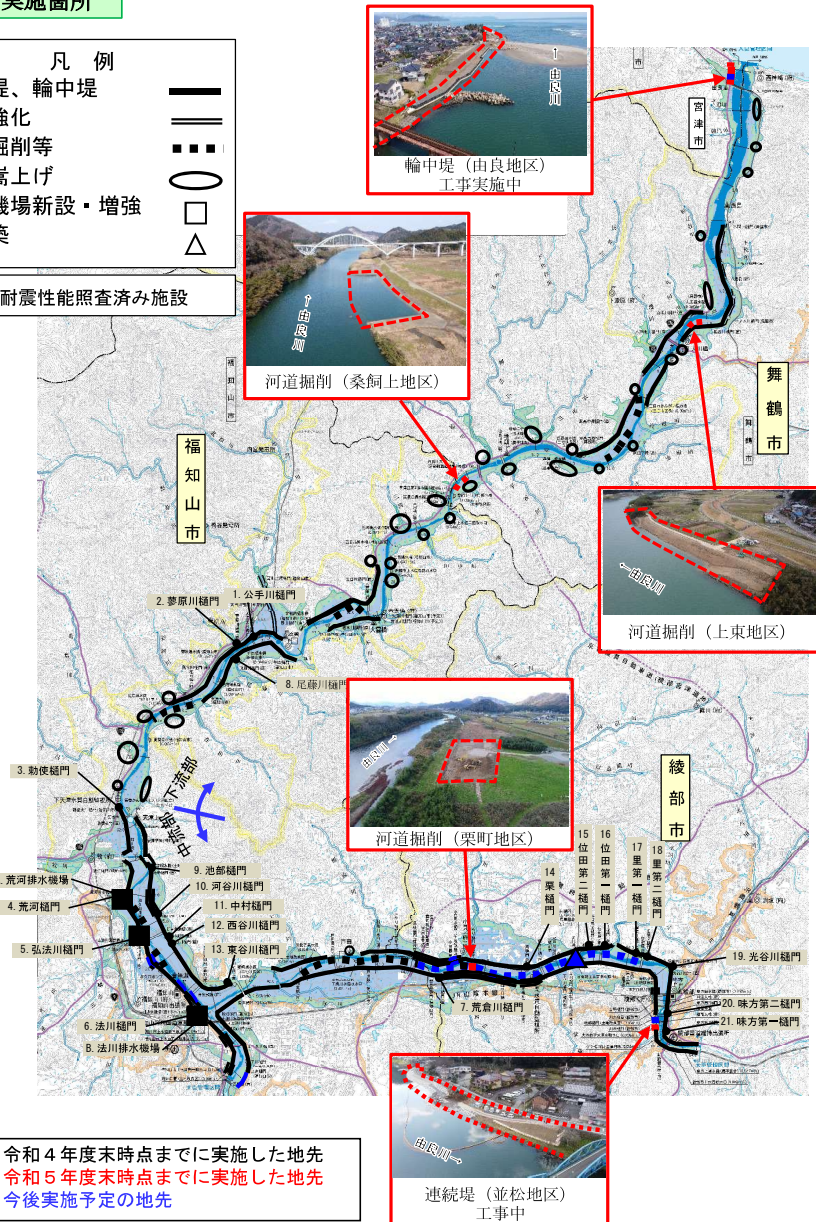
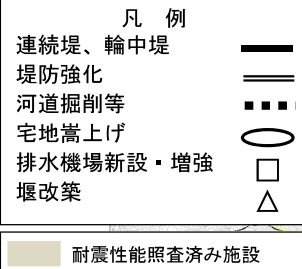


由良川水系河川整備計画進捗状況（R5年度）

治水

- ・下流部では、由良地区の輪中堤整備、上東地区・桑飼上地区の河道掘削を実施した。
- ・中流部では、並松地区の連続堤整備（R5は護岸整備）、栗町地区の河道掘削を実施した。
- ・これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

事業の実施箇所



黒色：令和4年度末時点までに実施した地先
赤色：令和5年度末時点までに実施した地先
青色：今後実施予定の地先

環境・利水

- ・環境に配慮して河道掘削等を実施した区間のモニタリングでは、施工後の全体確認種数は増加傾向にあり、由良川の良好な自然環境が保たれている。
- ・継続的に水質調査を実施し、概ね生活環境の保全に関する環境基準値以下であり、良好な水質を維持できていることを確認した。
- ・由良川水質汚濁防止連絡協議会の取組として、水質事故対応講習を開催し水質事故発生時の迅速な対応のためのオイルフェンス設置訓練等、沿川自治体と連携を強化した。

生物の生息・生育・繁殖等に関するモニタリング調査

調査項目／調査年度	4巡目		5巡目					
	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
生物調査								
魚類・底生動物								
植物								
鳥類								
両生類・爬虫類・哺乳類								
陸上昆虫類								
河川環境基図作成調査								
河川空間利用実態調査								

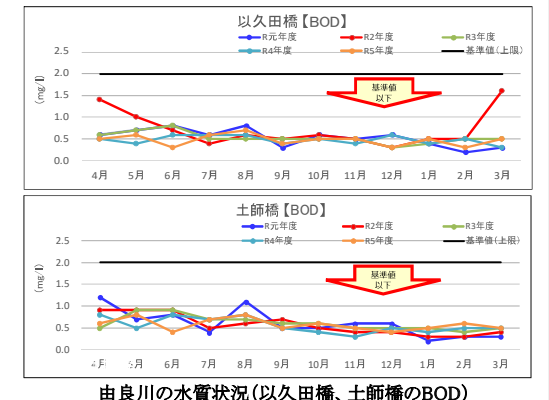
令和5年度は
河川水辺の国勢調査
の実施はなし



環境に配慮して河道掘削・樹木伐採を実施した40.2k～44.0k間のモニタリング状況

全体の確認種数の経年変化

流水の適正な利用・管理



由良川の水質状況(以田橋、土師橋のBOD)

由良川水系河川整備計画進捗状況（R5年度）

管 理

- ・定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- ・樋門、排水機場等の変状を把握、評価し、機動的かつ効率的に補修が必要な箇所について土砂撤去等の対応を行った。
- ・令和5年8月（台風7号）の大雨等において、操作規則に基づき排水機場や樋門等を適切に操作できた。
- ・地域の方々の避難行動、防災に対する意識の向上を目的に、ワークショップや見学会等を開催し、防災意識の啓発を図った。
- ・出水時の道路冠水等を考慮して、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を事前配置した。

河川巡視の状況



車両による踏み荒らしの状況

堤防、護岸の管理



堤防、護岸の点検

施設の維持管理



低水護岸崩落箇所の補修

見学会等による防災意識の啓発



防災ステーションへ川北自治会を案内（with福知山市消防本部）

地域防災の促進を目的としたワークショップ



マイ防災マップや避難先について話し合う様子

法川排水機場の見学会開催による防災意識の啓発



ポンプ作動の瞬間を見学

排水ポンプ車について説明

排水ポンプ車の事前配置

配置場所	台数・排水能力
通常時 (非出水期: 11月～5月)	福知山市内 (福知山河川国道事務所) 7台(240m ³ /分)
R5年度の 出水期: (6月～10月)	舞鶴市志高 2台(60m ³ /分) 福知山市大江町 2台(60m ³ /分) 福知山市内 3台(120m ³ /分) (福知山河川国道事務所)

配置状況



地 域

- ・地域が主催する清掃活動等に参加することで、住民や関係機関等との由良川に関するネットワークの強化を図った。
- ・地元の小学校等と水生生物調査を実施し、水辺の環境を利用した体験学習の機会を提供することができた。
- ・河川協力団体を指定するなど、住民や関係機関が一体となって川づくり、河川管理を進めるための、河川管理者と住民及び関係機関のネットワーク構築を推進した。

地域住民との連携した魅力ある川づくり

■水生生物調査



【水生生物の捕獲の様子】



【発表の様子】



【児童が連携した追い込み漁の様子】

ライフジャケットの
付け方も勉強しました！

■由良川クリーン大作戦



約400名が参加！



河川敷清掃の様子

地域団体の取組

由良川堤防清掃に参加しました

主催：福知山堤防愛護会 参加団体：福知山商工会議所、福知山市役所、福知山河川国道事務所



地域団体が主催する堤防清掃

